

平成 17 年 3 月 22 日

各 位

会社名 宇部興産株式会社
代表者名 取締役会長兼社長 常見和正
(コード番号 4208 東証第1部・福証)
問合せ先 IR広報部長 泉原雅人
(TEL 03-5419-6110)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成16年11月11日に公表しました平成17年3月期(平成16年4月1日~平成17年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成17年3月期 連結業績予想数値の修正(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

(単位:億円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年11月11日発表)	5,560	270	160	70
今回修正予想(B)	5,600	310	210	80
増減額(B-A)	40	40	50	10
増減率	0.7	14.8	31.3	14.3
前期(平成16年3月期)実績	5,113	220	151	136

2. 平成17年3月期 単独業績予想数値の修正(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

(単位:億円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年11月11日発表)	2,470	160	110	70
今回修正予想(B)	2,480	190	140	70
増減額(B-A)	10	30	30	0
増減率	0.4	18.8	27.3	0.0
前期(平成16年3月期)実績	2,270	134	86	90

3. 修正の理由

(1) 連結

- ・売上高につきましては、カプロラクタム・ナイロン樹脂製品の売上増などによる化成品・樹脂セグメントの増収や、製鋼品(圧延用鋼塊)の価格上昇などによる機械・金属成形セグメントの増収等により、40億円増加の見込みです。
- ・営業利益につきましては、堅調な需要を背景としたカプロラクタム等化学品のスペードの更なる拡大による化成品・樹脂セグメントの増益や、各セグメントにわたる販売増や収益改善努力等により、40億円の増加の見込みです。
- ・経常利益につきましては、営業利益の増加に加え、為替差損益の改善や支払利息減などによる営業外損益の改善により、50億円増加の見込みです。
- ・当期純利益につきましては、本年3月末日付で米国アルミホイール製造子会社(Mason社)を解散することに伴い特別損失68億円を計上するものの、当損失に係る税効果や経常増益等によりカバーし、10億円の増益の見込みです。
- ・なお、Mason社の解散については、本日別途発表しておりますのでご参照願います。

(2) 単独

- ・売上高につきましては、石炭販売量が想定を上回りエネルギー・環境セグメントが増収となったこと等により、10億円の増加の見込みです。
- ・営業利益につきましては、連結と同様に化成品・樹脂セグメントの増益を主因として、30億円の増加の見込みです。
- ・経常利益につきましては、営業増益と同額の30億円の増加の見込みです。
- ・当期純利益につきましては、Mason社解散に伴う特別損失を68億円計上するものの、税効果や経常増益によりカバーし、前回業績予想と同額の見込みです。

以 上